

報道関係各位

2022年2月21日
株式会社 aiforce solutions

aiforce と B&DX、AI の活用促進と AI 人材育成の協業を開始

DXによる企業変革の第一線で活躍している安部慶喜氏が率いる B&DX 株式会社と
AMATERAS シリーズの販売店契約を締結
～12 社目の販売店契約で、販売網を更に拡大～



AI 民主化による「誰もがテクノロジーを使いこなす社会課題の解決に貢献できる、今より一步進んだ世の中」の実現を目指し、AI 未経験の社員でもビジネスで AI を活用できるサービスを提供する株式会社 aiforce solutions（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：西川智章、以下「aiforce」）は、「日本企業のトランスフォーメーションを実現する」をミッションに掲げ、ビジネスとデジタルの両軸での「変革」を支援する B&DX 株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：安部 慶喜、以下：「B&DX」）と、「AMATERAS RAY」および「AMATERAS EDU」（以下総称して「AMATERAS」シリーズ）の販売店契約を締結したことを、ここにお知らせします。

【発表のポイント】

- aiforce は、B&DX 社との協業によりデータ活用に関するコンサルティングを強化することで、お客様のデータ駆動型経営へのシフトを支援
 - AMATERAS RAY：ノーコードで経営者や現場が抱える課題をその場で解決可能とする課題解決型の AI プラットフォーム
 - AMATERAS EDU：組織の AI リテラシーを向上させ、ビジネス領域で活躍できる AI 人材を育成する実践型のビジネス AI 教育プログラム
- B&DX は、デジタルを中心に企業を再設計する「Digital-Oriented」の思想と AMATERAS シリーズのソリューションを融合させ、B&DX の強みである「企業変革の実現」「企業変革を実現する人材の育成」「企業変革を推進する組織の構築」支援の高速化・効率化を可能にする
 - 「Digital-Oriented」の思想は、デジタル領域にとどまらず、企業の制度・ルール、業務・システムのあり方や組織の構造、ビジネスモデルにまで大きな影響を及ぼすものです。
デジタル化・AI 活用による業務改革・組織改革を進め、企業が DX の一步先の未来へ前進することを強力に後押しします。

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社 aiforce solutions マーケティング/広報 PR 上田・岡崎
E-mail : communication@aiforce.solutions

【両社の代表取締役のコメント】

■ B&DX 株式会社 代表取締役社長 安部 慶喜 氏



VUCA の時代にビジネスの成否を左右する迅速な意思決定には、データの収集と活用が非常に重要です。デジタル技術の革新により、数多くの企業がデータの収集を可能にしていますが、データの活用は、まだまだ改善の余地がある状況です。aiforce の AI プラットフォームは、企業のデータ活用に一石を投じ、弊社の提唱する「Digital-Oriented」を実現する有効な手段になると確信しています。

■ 株式会社 aiforce solutions 代表取締役社長 西川 智章



B&DX 社の、ビジネスとデジタルの両面から企業変革を支援可能なコンサルティングに、弊社が提供する経営課題解決型の AI プラットフォームを活用頂くことを非常に嬉しく思っております。コロナ禍で予測困難な市況の中で、日本企業が永続的な競争優位を構築し、グローバルで価値を提供できる企業体への変革がスムーズに進む契機となると確信しています。

【販売店契約締結の背景】

近年、AI 技術が急速に発展したことで、日々生成される社内外の膨大なデータを効率的に収集・分析してビジネスの迅速な意思決定に活用したいと考える企業が増えてきました。しかしながら、自社での AI のビジネス活用の上では、以下の 3 つの課題が大きな壁となり、企業の AI 活用の内製化を妨げていると aiforce は考えます。

【1】AI 人材育成に関する課題

- ・AI 人材がいない、獲得できない
- ・AI 人材をどのように育成すれば良いかわからない

【2】データ準備に関する課題

- ・どんなデータが必要かわからない
- ・価値あるデータを蓄積できていない
- ・データはあるが、活用できる形に整っていない

【3】AI 活用業務・成果の見定めに関する課題

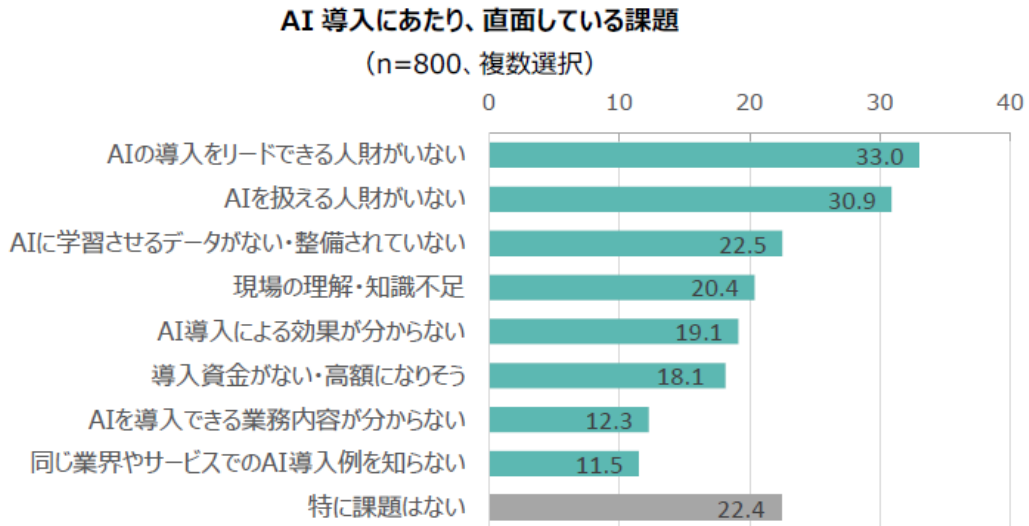
- ・何に AI を活用すれば良いかわからない
- ・AI を活用した To-Be のビジネス像を描けない

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社 aiforce solutions マーケティング/広報 PR 上田・岡崎

E-mail : communication@aiforce.solutions

アデコ株式会社が、上場企業に勤務する 40 代から 50 代の管理職（部長職・課長職）800 名を対象に実施した調査「AI（人工知能）導入に関する意識調査」(2020 年 12 月)においても、上記 3 点と同様に、「AI の導入をリードできる人財や AI を扱える人財の不足」、「データが存在しない・整備されていない問題」、「AI 導入による効果や適用する業務内容が分からない問題」などが企業が直面している課題であることが明確に表れています。



出典：「AI（人工知能）導入に関する意識調査」アデコ株式会社

これら課題の解決は日本企業がデジタル化・AI 活用とセットで業務改革・組織改革を行ない、DX による進化を実現するには必須と言わざるを得ません。

今回の販売店契約の締結により、aiforce の自動機械学習ソフトウェア「AMATERAS RAY」、及びビジネス AI 教育プログラム「AMATERAS EDU」を、B&DX 社の顧客企業の Transformation（変革）に向けたコンサルティングとサービスを組み合わせ提供されることで、上記 3 つの課題を解決するのみならず、お客様の「データ駆動型経営」へのシフトをより強かに支援することを可能とし、企業としての高い生産性の実現・更なる高付加価値企業への進化に貢献いたします。

■ B&DX 株式会社 (<https://www.bdx.co.jp/>)

B&DX 株式会社は、Business（ビジネス）と Digital（デジタル）の両面から顧客企業の Transformation（変革）を支援するための各種コンサルティングサービスの提供を目的として 2021 年 1 月に設立されました。B&DX では、「戦略・経営管理」「組織・人」「業務プロセス・バリューチェーン」「デジタルテクノロジー」といった、企業経営における各階層において、ビジネス、デジタルの両面から新しい働き方や人、組織の変革を支援するためのコンサルティングサービスを提供しています。

■ 株式会社 aiforce solutions (<https://www.aiforce.solutions/>)

株式会社 aiforce solutions は、AI 民主化による『誰もがテクノロジーを使いこなす社会課題の解決に貢献できる、今より一步進んだ世の中』の実現を目指し、AI 未経験の社員でもビジネスで AI を活用できるサービス

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社 aiforce solutions マーケティング/広報 PR 上田・岡崎

E-mail : communication@aiforce.solutions

aiforce solut!ons

を提供しています。現在、日本国内において AI 市場は加熱気味の一方、それを担う専門家人材が不足しており、需要と供給がマッチしていません。また、AI 導入には高額な導入費用と期間がかかるため、メディアで報道されているほどビジネス市場における AI 導入は進んでいないのが実態です。この問題を解決するために、AI 運用の内製化を強力に推進する Auto Machine Learning（自動機械学習）ソフトウェア「AMATERAS RAY」並びに AI リテラシー向上の為に 実践型教育プログラム「AMATERAS EDU」を提供しています。

社名	株式会社 aiforce solutions
設立	2018 年 7 月
代表者	西川 智章
所在地	東京都千代田区大手町 1-5-1 大手町ファーストスクエア ウエストタワー2F
事業内容	1. <u>Auto Machine Learning(自動機械学習)ソフトウェア「AMATERAS RAY」の開発、販売</u> <ul style="list-style-type: none">・マウス操作だけで機械学習による学習済みモデル構築ができるソフトウェアの提供・AI モデル構築時間を大幅に削減し、仮説・検証サイクルを早期に回せる仕組みを提供 2. <u>AI 人材育成プログラム「AMATERAS EDU」の提供</u> <ul style="list-style-type: none">・ビジネスパーソンの AI リテラシー向上を目的とした実践型の教育プログラム・AMATERAS RAY を活用し、誰もが AI モデル構築プロセスを体験する価値を提供 3. <u>DX/AI コンサルティングサービスの提供</u> <ul style="list-style-type: none">・データ分析、AI モデル構築業務・業務課題、テーマ選定、導入コンサルティング、内製化支援等・AI プロジェクト PM（AI ベンダー選定、投資先の技術評価と選定支援等）

※ 掲載されている製品名、会社名、サービス名はすべて各社の商標または登録商標です。

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社 aiforce solutions マーケティング/広報 PR 上田・岡崎

E-mail : communication@aiforce.solutions